

18. 高知県看護協会との連携—生涯学習の拠点としての役割

1) 看護協会役員および委員

本学の教員は高知県看護協会の役員および委員の役割を担っており、高知県の看護の質を高めるために各分野において活動を行ってきた。平成 30 年度は 10 名の教員が以下の委員を担当した（表 1 参照）。

表 1 高知県看護協会役員・委員・受託事業担当者

役員・委員名	教員名
高知県ナースセンター運営協議会 委員	藤田 佐和
第 1 副会長	森下 安子
在宅ケア領域看護師研修検討会 委員	
常任委員会：認定看護管理者教育課程運営委員会 委員	山田 覚
新人看護職員研修検討会 委員	長戸 和子
保健師助産師看護師実習指導者講習検討会 委員	森本 悦子
職能委員会：助産師職能委員会 委員	嶋岡 暢希
特別委員会：訪問看護ステーション運営委員会 委員	森下 幸子
在宅ケア領域看護師研修検討会 委員	
高知県小児救急電話相談事業 委員	高谷 恭子
職能委員会：保健師職能委員会 委員	小澤 若菜
特別委員会：ナースセンター委員会 委員	
特別委員会：看護研究倫理審査委員会 委員	西内 舞里

2) 研修会および講習会

(1) 認定看護管理者研修（表 2 参照）

本年度はセカンドレベルのみが開催され、ファーストレベルは開催されなかった。本学の教員が関わった認定看護管理者研修修了者や、本学大学院の看護管理学領域を修了して認定看護管理者の資格を獲得した者が増え、それら資格を持った修了生が中心となり講師を務める様に本研修は運営されている。その中で本学教員は、それら修了生を支える役割として、一部講義等を担当して継続的な研修支援を行っている。

表 2 認定管理者研修担当者

教員名、講義名	日程、内容
内川洋子：保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組みと連携	日程：平成 30 年 6 月 2 日 <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉サービス提供組織を規定する法律 ・専門職チームによるヘルスケアシステムと課題 ・スキルミクス ・看護業務管理
森下安子：保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組みと連携	日程：平成 30 年 6 月 23 日 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスケアサービスの連携(訪問看護事業所、介護事業所を含む)

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携における看護職の役割
久保田聰美：施設環境のマネジメント	日程：平成 30 年 7 月 21 日 <ul style="list-style-type: none"> ・病院および訪問看護事業所、介護事業所等の保健医療福祉施設における施設環境のあり方(療養環境・作業環境・衛生環境) ・施設環境の安全性
山田覚：クオリティーマネジメント	日程：平成 30 年 6 月 30 日、7 月 1 日 <ul style="list-style-type: none"> ・看護サービスの質保障と改善 ・アウトカムマネジメントの考え方 ・質管理のための研究の活用 ・看護管理に関する研究の動向
山田覚：看護実践計画書の要件	日程：平成 30 年 6 月 29 日 <ul style="list-style-type: none"> ・看護実践計画書の要件
山田覚、内川洋子：統合演習	日程：平成 30 年 8 月 3 日、9 月 15 日、10 月 13 日、11 月 11 日、12 月 22 日 <ul style="list-style-type: none"> ・看護実践計画書コンサルテーション

(2) 高知県保健師助産師看護師実習指導者講習会（表 3 参照）

看護教育における実習の意義ならびに実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識、技術を習得することを目的に開催された。15名の教員が講師として参加した。

表 3 高知県保健師助産師看護師実習指導者講習

科目	時間数	教員名
看護理論の実践への活用	3 時間	森本 悦子
ロイ看護論	3 時間	佐東 美緒
セルフケア理論	3 時間	井上 さや子
ヘルスプロモーション	3 時間	小澤 若菜
看護倫理	3 時間	有田 直子
小児看護学	3 時間	高谷 恭子
精神看護学	3 時間	田井 雅子
在宅看護学	3 時間	川上 理子
基礎看護学	3 時間	瓜生 浩子
看護過程	3 時間	瓜生 浩子
	3 時間	岩井 弓香理
看護過程における援助論	3 時間	内川 洋子
母性看護学	3 時間	嶋岡 暢希
家族ケア	3 時間	坂元 綾
看護研究	6 時間	池添 志乃
老年看護学	3 時間	竹崎 久美子

(3) 臨床看護研究基礎研修

本研修は、①臨床における看護研究の意義と研究的視点を学ぶ、②看護研究の基礎知識やプロセスを学ぶ、③看護研究の臨床への活用について学ぶ目的で開催された。7名の教員が講師として参加した（表4参照）。

表4 臨床看護研究基礎研修

研修名	日程	講師
看護研究の基礎知識	5月25日（金） 9：30～16：30	長戸 和子
看護研究における倫理的配慮	5月30日（水） 9：30～16：30	竹崎 久美子
質的研究のデータ分析	5月31日（木） 9：30～16：30	池添 志乃／高谷 恭子
量的研究のデータ分析	6月7日（木） 9：30～16：30	井上 正隆
看護研究論文（症例研究を含む）の書き方	6月21日（木） 9：30～12：30	田井 雅子
臨床への研究の活用	6月21日（木） 13：30～16：30	瓜生 浩子

(4) 高知県看護協会の教育プログラムにおける講師（表5参照）

高知県看護協会が主催する看護職員現任者を対象とした教育プログラムにおいて、延べ6名の教員が講師として参加した。

表5 現任者を対象とした教育プログラム

研修名：内容	時間数	教員名
新人助産師合同研修プログラム：周産期医療の動向 職業倫理	3時間	嶋岡暢希
実習指導者講習会フォローアップ研修：看護教育の動向と課題	2.5時間	中山洋子
入退院支援構築のための人材育成研修会：在宅移行期の看護師の役割	3時間	森下安子
介護・福祉施設職員研修 ：地域医療構想における医療と介護・福祉の連携	3時間	森下安子
助産師職能委員会 周産期災害対策研修会 ：周産期に携わる看護職の備え	3時間	渡邊聡子
看護管理者支援研修会 看護管理者入門ビギナー・ミドルマネージャーコース ：地域包括ケアの推進を支援する病院・地域における多職種連携	3時間	森下安子

3) 地域災害支援ナース育成研修

平成 25 年から毎年開催している高知県看護協会地域災害支援ナース育成研修も、6 年目となる平成 30 年度は、研修の新たな段階に入った。これまでは研修時間 6 時間の 1 日研修であったが、これを 3 時間に短縮し、より焦点を絞って受講しやすいコースに再編した。またこれまで、南海地震に伴う津波被害や道路の寸断に伴う孤立が予測される、郡部の地区支部中心に研修を展開してきたが、いよいよ高知市内の 4 地区支部（2 箇所）での研修を開催した。半日のプログラムで受講しやすくなったことと、高知市内の地区支部開催したこと、また初回受講者編を 5 回の開催としたことで、昨年までは 120 名ほどに減少していた初回受講者編が 278 名と倍増した。

また継続受講者編では、従来内容の短縮版 2 回の他、新たなプログラムとして、大川宣容教授による『軽症エリアで必要な看護を再考する』を開催し、103 名の参加があった。一般的にトリアージで重要性が強調されるのが重傷者の赤と黄エリアであるのに対し、軽傷者エリアはほとんど語られることはない。しかし、災害時に医師が極端に不足する中、医師の処置を待つ軽傷者エリアにおける看護の役割は大きく、重症化の早期発見から、苦痛・不安の緩和に至る、看護ならではの判断力とケア力が問われる。本研修は、この点を再認識するための研修であった。以上の開催状況を表 1 に示す。

他方、高知市内においては、自分の職場に行けない看護職が支援する可能性が有るのは、最寄りの医療機関である可能性が高くなる。そこで、高知市内地区支部での研修会開催に合わせて、災害看護委員会では、医療機関における災害支援ナースの受援マニュアルについても整備を行った。次年度以降は、この受援マニュアルの普及を図る計画である。

高知県看護協会の災害準備期における支援を、今後も継続して行っていく必要がある。

表1 平成30年度 地域災害支援ナース育成研修受講者一覧

	地区支部	開催日	場 所	H30 参加数	参考			
					H29	H28	H27	H26
初回 受講者 編	吾川・佐川 地区支部	9/22(土)	高北病院	33	35	20	19	38
	幡多地区 支部	8/18(土)	四万十市民 病院	29	53	53	38	75
	土佐山田・ 本山・南国 地区支部	11/24(土)	中央東福祉 保健所	40	31	53	35	—
	須崎・窪川 地区支部	—	—	—	—	33	26	29
	室戸・安芸 地区支部	—	—	—	—	16	26	20
	高知市北・ 西地区支 部	6/30(土)	近森病院	76	—	—	—	22
	高知市南・ 東地区支 部	7/28(土)	高知県 看護協会	100				
初回編受講者合計				278	119	175	144	184
継続編	幡多地区 支部	—	—	—	—	30	—	29
	須崎・窪川 地区支部	10/27(土)	須崎保健 福祉センター	41	43	—	—	—
	室戸・安芸 地区支部	10/14(日)	あき総合病院	33	31	—	21	—
	高知市	2/9(土)	高知県 看護協会	103	44	49	38	—
継続編受講者合計				177	118	79	59	29
全合計				455	237	254	203	213